

空海・高野山検定 解答解説（3級）

No.	正解	『空海・高野山の教科書』参照ページまたは解説
1	②	⇒こうやくんは、平成27年の高野山開創1200年に向け、高野山の魅力を全国の人々に発信するためのマスコットキャラクターとして、日本全国で活躍しています。
2	①	p.024,050,054 ほか
3	④	p.014
4	②	p.118
5	③	p.010
6	③	p.014
7	①	p.013
8	②	p.014
9	④	p.015,016 ほか
10	②	p.015
11	④	p.015
12	②	p.016
13	④	p.016,017
14	①	p.020
15	③	p.020
16	②	p.022
17	④	p.023
18	②	p.024
19	④	p.026,027
20	①	p.026
21	③	p.027
22	④	p.028
23	②	p.028
24	①	p.029
25	③	p.029
26	②	p.030
27	④	p.032
28	①	p.033
29	④	p.035
30	②	p.039
31	③	p.040
32	①	p.041
33	④	p.042
34	②	p.043
35	③	p.046
36	①	p.052
37	④	p.055

空海・高野山検定 解答解説（3級）

38	②	p.057
39	①	p.074
40	④	p.076
41	②	p.077
42	④	⇒空海ゆかりの八十八ヶ所の札所を巡る四国遍路は、今日でも多くの参拝客が熱心に巡礼なさっています。
43	③	p.079 ほか
44	③	p.082
45	①	p.085,102 ⇒金剛杵は、もともと古代インドでは武器として用いられていました。その後、「敵を打ち倒す武器」という意味から転じて、「迷いや愚かさを打ち砕く仏の智慧」を象徴する法具として用いられるようになりました。
46	②	p.087
47	④	p.088
48	②	p.094
49	①	p.096
50	③	p.098
51	③	p.100
52	④	p.106,107
53	②	p.107
54	①	p.109
55	④	p.112
56	②	p.115
57	③	p.115
58	③	p.118
59	①	p.116 ⇒空海が開いた真言宗では、「真言」をととても大切にしています。真言は、単なる呪文や拍子を合わせるための掛け声ではなく、仏に呼びかけ祈るために唱える言葉であり、それは同時に「真実の言葉」とされまます。
60	④	p.119
61	②	p.120
62	③	p.121
63	①	p.121
64	③	p.122
65	②	p.122
66	④	p.125
67	①	p.124
68	③	p.127
69	②	p.128,129

空海・高野山検定 解答解説（3級）

70	④	p.132,133
71	③	p.133
72	②	p.136
73	②	p.138,139
74	①	p.140
75	④	p.142
76	③	p.147
77	①	p.148
78	④	p.149
79	②	p.157
80	④	p.158